

開設年度		開講部局	
2017		共通教育	
科目名			
農家民泊体験講座：里山の家庭教師			
英語科目名			
learning through practical experience at farming family			
前後期	開講区分	科目形態	単位数
前期	集中	講義	2
(28年度以降入学生)中分類		(28年度以降入学生)小分類	
教養教育科目(教養活用科目)		統合II(課題解決)	
(25年度以降入学生)中分類		(25年度以降入学生)小分類	
a. 実践・判断・精神力		3. 地域・体験を学ぶ	
(24年度以前入学生)大区分		(24年度以前入学生)中区分	
教養科目		分野3	
受講学部学科			
全学部			
担当教員		担当教員所属	
萬田正治			
連絡先(TEL)		連絡先(MAIL)	
0995-59-2854		manda423@po.mct.ne.jp	
オフィスアワー(授業時間外の対応)			
メールで対応			
共同担当教員			
アクティブ・ラーニング			
3. フィールドワーク;			
アクティブ・ラーニング(「その他」の内容)			
アクティブ・ラーニング(授業回数)			
理念 重要視する教育目標			
1. 自己理解 1)自身の関心・能力・価値観を踏まえて行動できる			
理念 教育目標			
理念 教育目標			
理念 教育目標			
授業概要(目的・内容・方法)			
この授業の目的は、進取の精神を修得するためには、体験活動が不可欠であることから、農村地域に出向きそこで暮らす人々の実態をについて理解するとともに、問題解決能力を身につけることを目的とする。			
授業内容としては、農家の生活と生業を学習するとともに、子供たちとの交流を図り、学ぶ意欲を高めるための支援をする。			
授業は配布資料等による講義と体験、自己演習、課題レポートを組み合わせた形式で行う。			
学習目標			
・農家民泊体験と子供たちの学習援助のための様々な事柄を理解し、適切に対応することができる。			
・体験を通して身につけるべき学習目標を立て、行動することができる。			
・農村の実態を自分の言葉で説明することができる。			
授業計画・試験の有無(16回[初修語は31回]に分け、回数、授業内容、自学自習等)			
・第1回 事前オリエンテーション(5月に行う予定)			
第2回～第8回は、5月第4週末に1泊2日で行う予定			
・第2回 農家に民泊し子供たちの学習を援助する(1) 1日目			

- ・第3回 農家に民泊し子供たちの学習を援助する (2) 1日目
- ・第4回 地域住民と子供たちを交え交流会を行う (1) 1日目
- ・第5回 地域住民と子供たちを交え交流会を行う (2) 1日目
- ・第6回 翌日は小学校で子供たちと交流する (1) 2日目
- ・第7回 翌日は小学校で子供たちと交流する (2) 2日目
- ・第8回 翌日は小学校で子供たちと交流する (3) 2日目

第9回～第15回は、6月第4週末に1泊2日で行う予定

- ・第9回 子供たちとともに田植え体験を実施する (1) 1日目
 - ・第10回 子供たちとともに田植え体験を実施する (2) 1日目
 - ・第11回 農家に民泊し子供たちの学習を援助する (1) 1日目
 - ・第12回 農家に民泊し子供たちの学習を援助する (2) 1日目
 - ・第13回 翌日は子供たちとともに地域視察を行う (1) 2日目
 - ・第14回 翌日は子供たちとともに地域視察を行う (2) 2日目
 - ・第15回 課題の把握と解決に向けての総合討論を行う 2日目
- ・第16回 期末試験は行わない(指定期日までにレポートを提出)

授業外学習(予習・復習)

各講義の際に指示をする。

受講要件	成績の評価基準
	受講態度(30%)、期末レポート課題(70%)とし評価する。
教科書	参考書
なし	なし

地域志向科目の区分(平成27年度入学生用)

その他

- ・実施場所は霧島市溝辺町竹子地区
- ・体験活動費用として、交通費(JR鹿児島中央駅～加治木駅 往復920円×2回=1,840円、食事・宿泊費 1泊2日2,000円×2回=4,000円、一人当たり 計 5,840円必要です。
なお、体験活動費用は、単位修得後に全額支給いたします。
- ・学生教育研究災害傷害保険に必ず加入してください。
- ・現地集合(加治木駅前)とします。
- ・集合場所～実施場所までは民泊農家が送迎します。
- ・募集定員は20名です。